



DIGITAL GUILD SERVICE

地域経済を活性化させる、冒険者ギルドの再発明



この物語の主役は、二人いる。

冒険者

腕も意欲もあるのに、
見知らぬ地域では「よそ者」。
もっと自由に働き、
暮らすように
旅をしてみたい。

地域の人々

深刻な人手不足。
今すぐ助けは欲しいが、
素性の知れない相手に
大切な仕事は任せられない。

見えざる2つの「構造的な課題」

1.人と人を隔てる「不信の壁」

地域の人々が「よそ者」を雇うリスクを恐れて機会を逃す。
その地に来た冒険者も、どこの誰に雇われるのか?不安。

2.資金が流出し続ける「漏れバケツ」

地域に落ちたお金の最大15%程度(OTA・決済手数料)
が、数秒で都市部に吸い出されている。

人と人を隔てる「不信の壁」

冒険者の不安

- ・給料はすぐもらえる?
- ・ちゃんと評価される?
- ・未払いリスクはないか?

地域の人々の不安

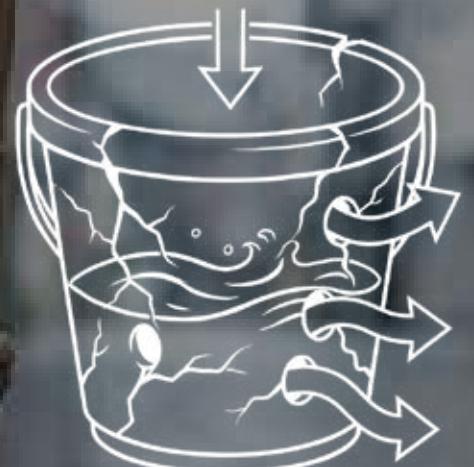
- ・ドタキャンされないか?
- ・ほんとに働けるか?
- ・身元は確かか?

資金が流出し続ける漏れバケツ

これまでの地域経済

価値が漏れ出す「穴の空いたバケツ」

地域の収入



OTA手数料
(15%)

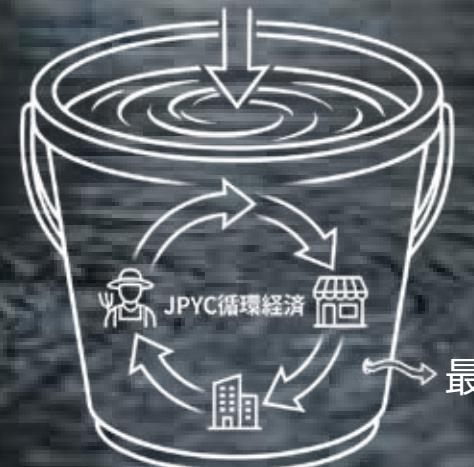
カード手数料
(3-5%)

給与の遅延

DIGITAL GUILD SERVICE

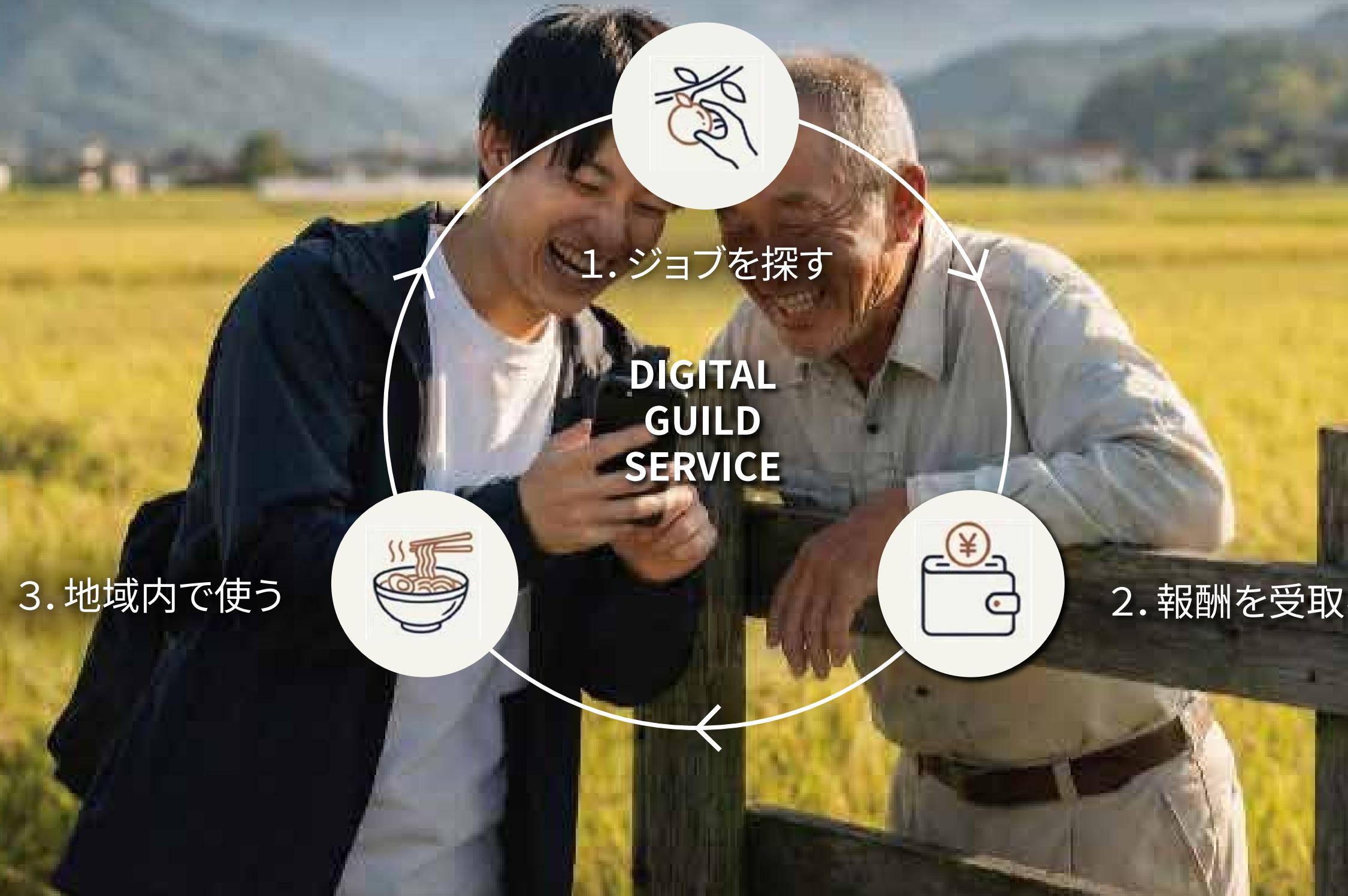
価値が循環し続ける「閉じられた生態系」

地域の収入

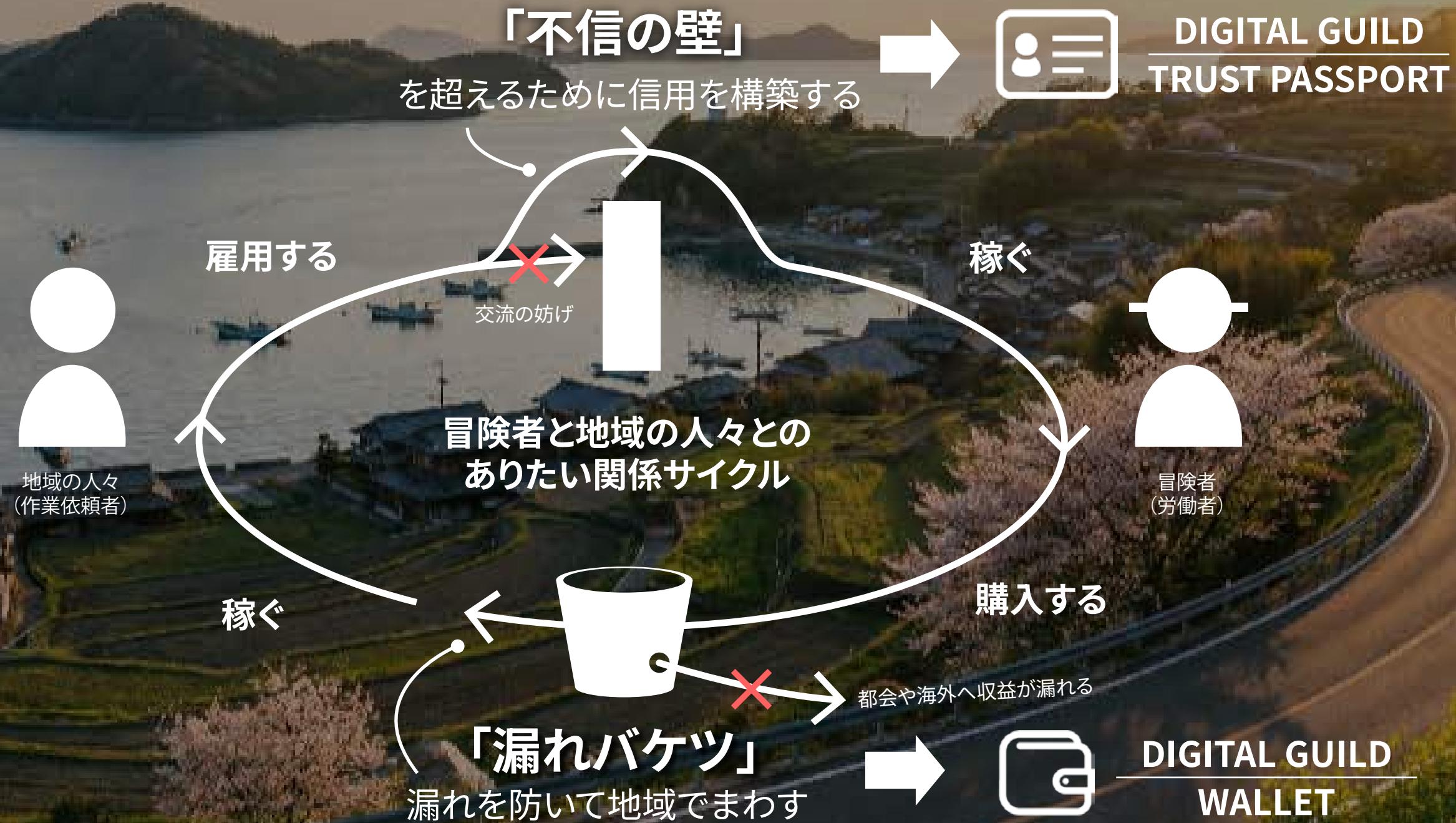


我々は、課題を乗り越える新しい仕組みを提案します。

新しい出会いを作り、漏れ出すお金を地域に留め、
人材流入の障壁を下げる、経済を高速回転させる「地域完結型価値連鎖」の創出するサービス



課題に対する施策のポイント





「サービスが生み出す、冒険者の一日」

初めての土地で「働き、稼ぎ、泊まる」。この新しい体験をスムーズに実現することで、興味はあっても一歩踏み出せなかった心理的なハードルを取り除きます。



DIGITAL GUILD SERVICE : 掲示板モード

冒険の始まりはこの『掲示板』から



- ①ジョブ(お仕事)を掲示版から探す
- ②自分合わせた、AIの『おすすめ』もある
- ③詳細内容を確認する
- ④応募に申し込む
- ⑤ジョブモードで自分のジョブを確認



DIGITAL GUILD SERVICE : マップモード

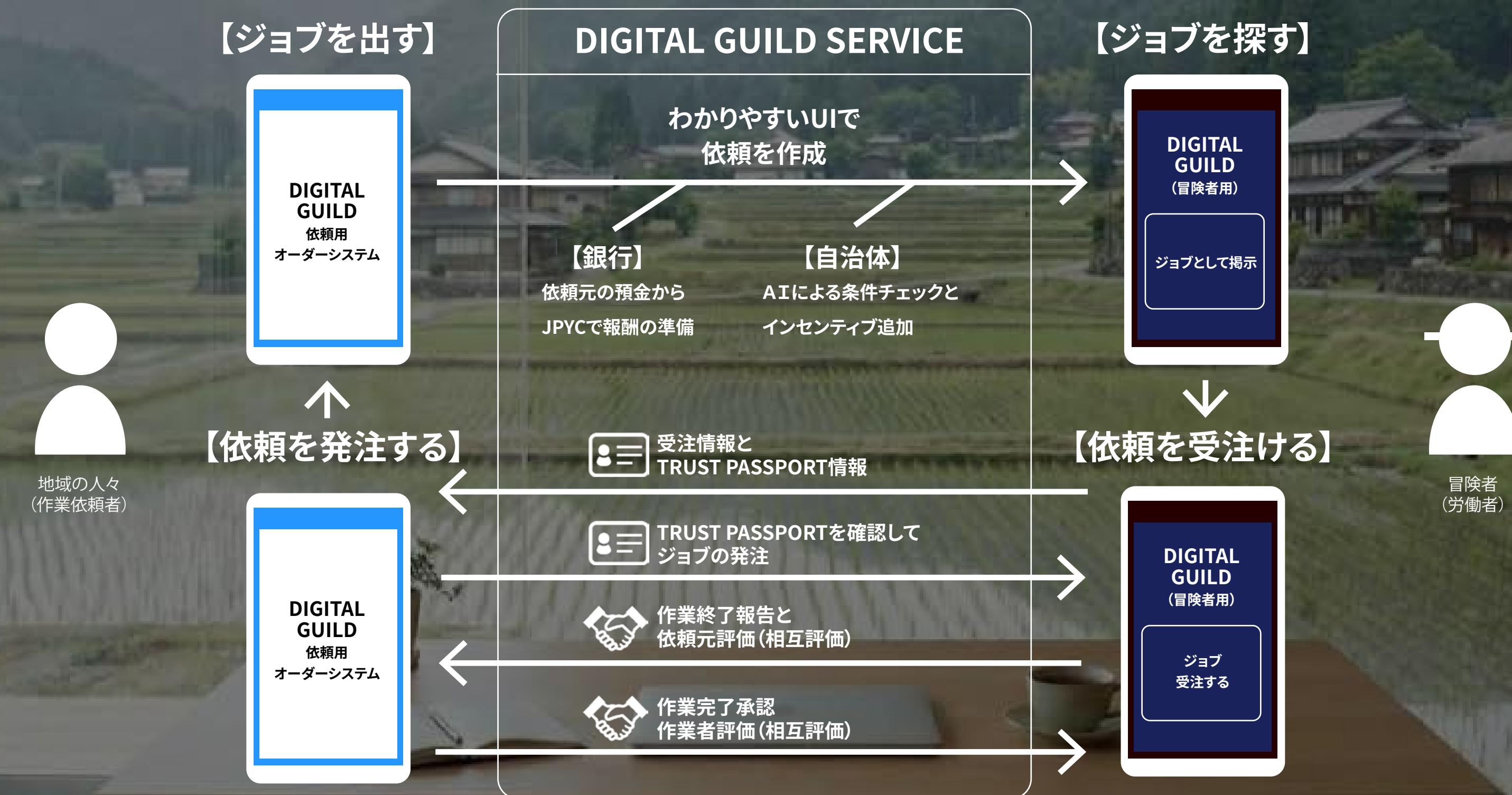
あなたがいる『場所』からも

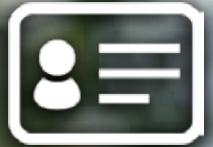
- ①マップ上にあるピン=ジョブを選ぶ
- ②自分合わせた、AIの『おすすめ』もある
- ③詳細え内容を確認する
- ④応募に申し込む
- ⑤ジョブモードで自分のジョブを確認



地域の人々は依頼したいジョブを出すだけ

DIGITAL GUILD SERVICEは、JPYC化もAIによるインセンティブも信用の確認も引き受けます。





TRUST PASSPORT:透明化された信用の証

冒険者は、信用を示すため、
TRUST PASSPORTを使います。

- ①ジョブ(お仕事)を完了報告
- ②ジョブ実施の実績が自動で記録される
- ③依頼元の評価を受ける
- ④実績や評価はブロックチェーン上に記録
- ⑤TRUST PASSPORTに『信用度』として表示
- ⑥『信用ポイント』が増えるとランクアップ



TRUST PASSPORTは
Web3技術である
SBT/VCにより
ランクを示す
個人IDとして機能します。

冒険者の素養が
依頼元にもわかるので、
『不信の壁』を
突破することができます。

⌚ WALLET:ステーブルコインによる即報酬・即利用

冒険者は、地域との関わりのために
WALLETを使います。

- ①ジョブ(お仕事)の報酬が振り込まれる
- ②JPYC対応の地域のお店すぐに使える
- ③JPYC対応の宿泊施設でも使える



このWALLETなら
ステーブルコインを
地域通貨のように使えるので、
現金化することなく
スピーディに
利用することができます。

このスピードが
訪れる⇒稼ぐ⇒使う⇒留まる
の体験をスムーズに
実現します。

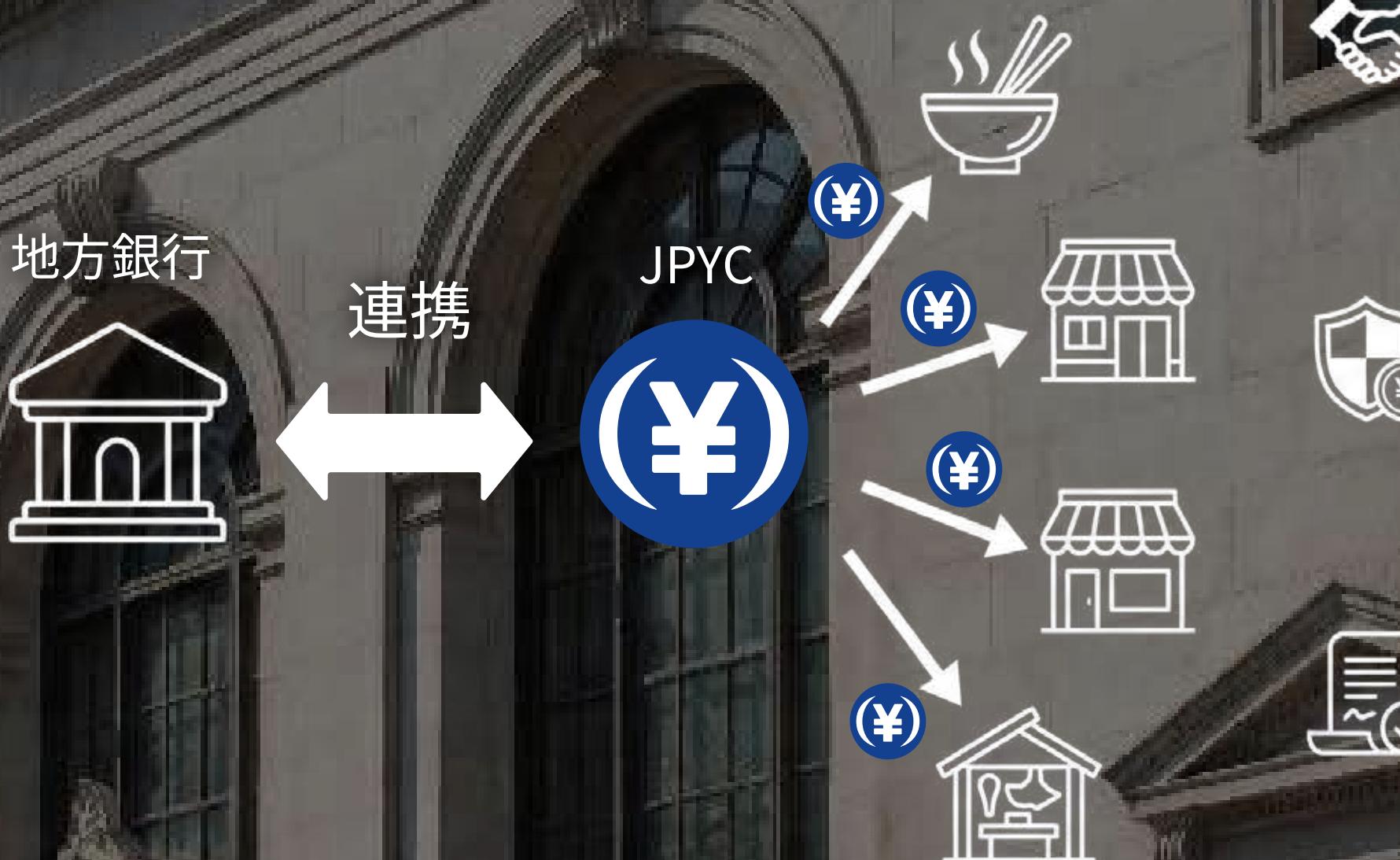


ステーブルコインによる即時決済は
そのスピード感によって地域での利用を促進する

[+]10,000JPYC
ウォレットに送金されました。

[+]1,000JPYC
ウォレットから支払われました。

地方銀行との連携は、実現のカギ



1.信頼のゲートウェイ

銀行口座と直結し、預金保険の対象となる預金トークンのようにJPYCを安心して利用できる金融インフラを構築

2.地域資金の番人

この取り組みへの地元企業の参加を促したり、クレジットカード等で流出していた決済手数料収益を地域内に取り戻す

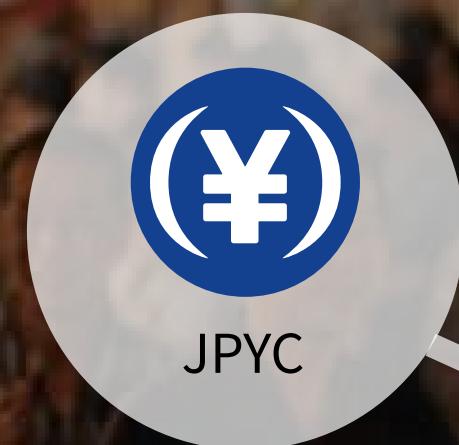
3.KYCの担い手

反社チェック済みの確かな身元保証を提供

我々は競合しない。 すべてのプレイヤーをつなぐハブになる

JPYC—技術基盤

ステーブルコイン発光と
法的スキーム



DIGITAL
GUILD
HUB

既存事業者 専門パートナー

商店やホテルなどジョブの
依頼元であると同時に
冒険者のサポートにもなる



地方銀行

法定通貨へのゲートウェイ
KYCによる信用担保
加盟店開拓

地方自治体

公的補助金による介入と
その効果のデータ化

それぞれの強みを生かし、単独では決して作れない、持続可能な経済圏が生まれる。

プログラマブルに公的補助金を活用

地域活性のためにジョブ応募を平準化するインセンティブを発生させる仕組みを搭載

AIエージェント

インセンティブルール(例)



‘IF’
天候が“雨”なら

‘THEN’
¥ 還元率 +5%



‘IF’
エリアが
“過疎指定地域”

‘THEN’
¥ 還元率 +10%



‘IF’
曜日が“平日”

‘THEN’
ランチクーポン

冒険者を賢く導くため、プールされた公的補助金からAIエージェントが采配をすることで、投下した予算も1円単位で可視化される。

1つの村から、日本全国のギルドネットワークへ

Phase1 実証実験

Scope:特定エリア(温泉街など)でのMVP
Features:マッチング、JPYC送金、簡易スコア
Goal:地域完結モデルの有効性を証明

Phase2 地域実装

Scope:地銀公式アプリとの機能統合
Features:加盟店ネットワークの本格拡大
Goal:1つの県で持続可能なモデルを確立

Phase3 全国展開

Scope:導入地域間での人材流动
(夏は北海道、冬は沖縄)
Features:Trust Passportのポータビリティ化
(SBT/VC技術)
Goal:『信用』をパスポートに日本中を
旅して働ける世界の実現





経験こそ、最高の資産

冒険者の『経験値』を、日本の『成長力』へ。

DIGITAL GUILD SERVICE

